

令和3年度市町村意思疎通支援事業(手話通訳派遣等)における新型コロナウイルス感染  
拡大による影響緊急調査集計結果

1 回答数 26市町村 (回収率:86.7%)

2 集計結果

- [1] 回答市町村名
- [2] 全体集計結果
- [3] 記載回答内容 (設問1.3.5.6.8)
- [4] 記載回答内容 (設問9)
- [5] 記載回答内容 (設問10)
- [6] 市町村別回答

3 備考

- ・「特になし」、「今のところなし」等は、記載なしとした。
- ・市町村別回答の「その他」への具体的記載事項は、「その他」欄に記載した。

令和3年度市町村意思疎通支援事業(手話通訳派遣等)における新型コロナウイルス感染拡大による影響緊急調査  
 回答市町村名

保健福祉圏	市町村名	担当部署名
横須賀・三浦	横須賀市	福祉部障害福祉課
	鎌倉市	健康福祉部障害福祉課
	逗子市	福祉部障がい福祉課
	三浦市	保健福祉部福祉課障害福祉グループ
	葉山町	福祉部福祉課
湘南東部	藤沢市	福祉部障がい者支援課
	茅ヶ崎市	福祉部障がい福祉課
	寒川町	健康福祉部 福祉課
湘南西部	平塚市	障がい福祉課
	秦野市	障害福祉課
	大磯町	町民福祉部福祉課
	二宮町	福祉保険課
県 央	厚木市	障がい福祉課
	海老名市	保健福祉部 障がい福祉課
	座間市	福祉部障がい福祉課
	綾瀬市	福祉部 障がい福祉課
	愛川町	民生部福祉支援課障害福祉班
	清川村	保健福祉課
県 西	小田原市	障がい福祉課
	南足柄市	福祉健康部福祉課障害福祉班
	中井町	福祉課
	大井町	福祉課
	山北町	福祉課
	開成町	町民福祉部 福祉介護課
	箱根町	福祉課障がい福祉係
	湯河原町	社会福祉課 障がい福祉係

令和3年度市町村意思疎通支援事業(手話通訳派遣等)における新型コロナウイルス感染拡大による影響緊急調査集計結果

区分	設問項目	全体集計	保健福祉圏					
			横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	
新型コロナウイルスワクチン接種会場等について	設問1 新型コロナウイルスワクチン接種会場への派遣	1 手話通訳者等を派遣する。	17	4	3	3	4	3
		2 遠隔手話通訳で対応する。	3	0	0	0	0	3
		3 遠隔手話通訳と、当事者本人の希望があれば会場への通訳者派遣両方に対応する。	3	1	0	1	1	0
		4 手話通訳者等派遣及び遠隔手話通訳は行わない。(理由を具体的に記載をお願いします。)	2	0	0	0	1	1
		5 その他						
		(1)筆談で対応するよう医療関係者に要請する。	4	3	0	0	0	1
	(2)その他	1	1	0	0	0	0	
	設問2 手話通訳者等をどのように派遣しますか。	1 接種期間、接種会場にて、開始から終了まで会場付きの手話通訳者等を派遣する。	0	0	0	0	0	0
		2 聴覚障害者からの手話通訳者等の派遣申請に合わせて派遣する。	19	5	3	4	4	3
		3 聴覚障害者のワクチン接種日時を予め決めており、その時間帯に派遣する。	1	1	0	0	0	0
		4 その他	0	0	0	0	0	0
	設問3 手話通訳者等の派遣費はどのように対応しますか。	1 福祉予算で対応する	14	2	3	4	4	1
		2 新型コロナウイルス対策予算で対応する(請求中を含む)	7	2	0	0	1	4
		3 その他	1	1	0	0	0	0
	設問4 遠隔手話通訳の派遣費	1 派遣費は、福祉予算で行う。	0	0	0	0	0	0
		2 派遣費は、新型コロナウイルス対策予算で行う。(請求中を含む)	5	1	0	1	0	3
		3 その他	0	0	0	0	0	0
	設問5 遠隔手話通訳の実施者	1 遠隔手話通訳は地域の登録通訳者が担う	0	0	0	0	0	0
		2 遠隔手話通訳派遣は委託する	4	0	0	1	0	3
		3 その他	1	1	0	0	0	0
	設問6 遠隔手話通訳の委託先		4	0	0	1	0	3
	設問7 遠隔手話通訳のシミュレーション	1 通信環境が届くか等のシミュレーションを実施した。または実施する予定。	5	1	0	1	0	3
		2 シミュレーションは行っていない。行う予定はない。	0	0	0	0	0	0
		3 遠隔手話通訳と会場の設置	0	0	0	0	0	0
		4 その他	0	0	0	0	0	0
	設問8 かかりつけ医での、新型コロナウイルスワクチン接種	1 手話通訳者等を派遣する。	21	4	3	4	5	5
		2 遠隔手話通訳で対応する。	2	1	0	0	1	0
		3 手話通訳者等派遣及び遠隔手話通訳は行わない。	2	0	0	0	1	1
4 その他								
(1)筆談で対応するよう医療関係者に要請する。		4	2	0	0	1	1	
(2)その他		4	2	1	0	0	1	
設問9 その他、新型コロナウイルスワクチン接種会場での手話通訳派遣等について懸念している事柄等あれば、記載ください。		15	2	3	3	4	3	
設問10 令和2年度は、どのようにすれば安心して情報保障ができるかが大きな課題でした。手話通訳者等だけではどうにもできず、これまで以上に様々な協力が必要と感じています。現場で協力を求めた事例等ありましたら、ご記入ください。		12	2	2	3	4	1	

設問記載回答(設問1. 3. 6. 6. 8)

設問項目	市町村名	記載内容
<b>設問1 新型コロナウイルスワクチン接種会場への派遣</b>		
手話通訳者等派遣及び遠隔手話通訳は行わない。(理由を具体的に記載をお願いします。)	清川村	対象者が既に接種済みのため
	箱根町	手話通訳を希望する方がいないため。
その他(具体的に記載をお願いします。)	鎌倉市	手話通訳の派遣だけでなく、難聴者、中途失聴者用に、筆談の準備もしている。
<b>設問3 手話通訳者等の派遣費はどのように対応しますか。</b>		
その他(具体的に記載をお願いします。)	葉山町	設置通訳者が対応するため、派遣費は発生しません。
<b>設問5 遠隔手話通訳の実施者</b>		
その他(具体的に記載をお願いします。)	横須賀市	みえる通訳
設問6 遠隔手話通訳の委託先	秦野市	株式会社テリロジーサービスウェア
	中井町	NTT東日本映像通訳サービス みえる通訳
	大井町	包括委託契約) → 再委託先:東日本電信電話株式会社 多言語映像通訳サービス「みえる通訳」
	開成町	JTB
<b>設問8 かかりつけ医での、新型コロナウイルスワクチン接種</b>		
手話通訳者等派遣及び遠隔手話通訳は行わない。(理由を具体的に記載をお願いします。)	清川村	かかりつけ医で接種する対象者が存在しない
	箱根町	手話通訳を希望する方がいないため。
その他(具体的に記載をお願いします。)	鎌倉市	65歳以上は集団接種となっているが、65歳未満の接種についてはまだ集団接種になるか、個別接種になるか未定。個別接種になったとしても派遣を行う予定。
	葉山町	現在、葉山町ではかかりつけ医でのワクチン接種を行っていませんが、派遣申請があれば派遣します。
	茅ヶ崎市	*通院の際に手話通訳者等の派遣申請をする方は限られており、平時からかかりつけ医が合理的配慮の一環として筆談対応していると考えられます。そのため、派遣申請があった場合に限り、手話通訳者等を派遣しています。
	南足柄市	聴覚障害者より希望があれば手話通訳者の派遣申請に合わせて派遣する。

**設問9**  
**その他、新型コロナウイルスワクチン接種会場での手話通訳派遣等について懸念している事柄等あれば、記載ください。**

区分	市町村名	記載内容
横須賀・三浦	横須賀市	接種会場には多くの方々が訪れますが、手話通訳には口話も必要であり、マスクができないため、手話通訳者の感染リスクが懸念されます。接種会場のスタッフや来場者は、マスク等をしているのに、手話通訳者だけがマスクができず、密閉性のないフェイスマスクをしても、安全性が確保されません。手話通訳者が感染した場合の補償が用意されていない。
	鎌倉市	ワクチン接種の派遣が始まる前に、通訳者へのワクチン接種が行われたら安心だった。
湘南東部	藤沢市	限られた人数の登録手話通訳者に対し、接種時の派遣依頼がどれくらいあるか予想がつかないため、通常の派遣依頼も含め、登録手話通訳者の方々の負担についても懸念しています。可能であれば、神奈川県が実施している遠隔手話サービスをワクチン接種時にも利用できるようにしていただきたい。
	茅ヶ崎市	・県が手話通訳者等を「医療従事者等」の優先接種の枠に加えたことで、接種が想定よりも早く完了すると思いますが、派遣にあたっては当面の間、接種の済・未済を考慮しながら手話通訳者等を調整する必要があります。
	寒川町	未接種の手話通訳者を会場に派遣すること。初めての医師でコミュニケーションに時間がかかることが想定されるため、スタッフ、他の接種者からの苦情が出た場合の対応
湘南西部	平塚市	現状、集団接種が土、日中心のため派遣実施期間が閉庁時となっており、派遣先で緊急事態が発生した場合の対応について懸念している。緊急連絡体制については再度通訳者との共通認識を図っている。今後新たな課題が考えられる場合には情報を共有し対応する方向で検討する。
	秦野市	・アナフィラキシー等、重い副反応が出た際の対応と、病院等へ搬送された場合の本人、家族への対応 ・遠隔手話通訳がどこまで使えるのか(機械の操作の面、意思疎通の面) ・聴覚障害者によって、感染対策への意識が違うので、現場で十分に対策が取られているのか不安がある。
	二宮町	町としては登録手話通訳者で対応可能な方がいればお願いしていきたいと考えているが、登録手話通訳者の意向もあるため、対応しきれない場面が想定される。
県央	厚木市	ワクチン未接種の手話通訳派遣となるため、感染を懸念しています。
	海老名市	ワクチン接種に伴う手話通訳・要約筆記(筆談)の派遣について、市のホームページやFacebookで周知しているが、周知にも限界がある。
	座間市	当市は、6月16日以降ワクチン接種の個人派遣をします。一つ挙げるなら、一般の付き添いと誤解されるのではないかと懸念している。「手話通訳者」や「要約筆記通訳者」のネームタグは首から掛けているが周りから目立たないので、ビブスのようなものを装着できれば安心できる。また、感染リスクを抑えるためフェイスシールドと不織布のマスクの装着をするが、マスクで口元が見えないと困る方もいるので、会場でフェイスシールドのみ装着を理解してもらえるのか懸念がある。
	愛川町	派遣、遠隔通訳どちらの対応が可能で且つ望ましいかはケースに応じて引き続きセンターと協議して決定していく予定です。
県西	小田原市	手話通訳者等のワクチン接種が済んでいない状態で派遣を行うことに対する支援者からの不安の訴え。
	南足柄市	手話通訳の特性上、通訳者はマスクの代わりにフェイスガードまたはマウスガード等を持参し、対応をお願いしている。
	開成町	・手話通訳派遣等の感染リスク ・会場の感染対策が十分か ・遠隔手話通訳(タブレット等)の場合、高齢の聴覚障害者へ十分な情報保障ができていないか ・接種を受ける聴覚障害者がワクチンの効果や副作用を理解しているのか

設問10

令和2年度は、どのようにすれば安心して情報保障ができるかが大きな課題でした。手話通訳者等だけではどうにもできず、これまで以上に様々な協力が必要と感じています。現場で協力を求めた事例等ありましたら、ご記入ください。

区分	市町村名	記載内容
横須賀・三浦	鎌倉市	<ul style="list-style-type: none"> <li>ほとんどの医療現場で、透明マスクやフェイスシールドへの理解があり、使用を禁止されたことはなかった。場合によっては、医師が通訳者の透明マスクを見て、同じものを準備し診察にあたってくれたケースもあった。</li> <li>また、毎回通訳が入れない現場では、看護師が手話を覚えてくれたり、手作りのコミュニケーションボードを用意してくれたこともあった。他にも、医師が音声認識ソフトをインストールしたPCとピンマイクを用意し、通訳がいけないときに音声で文字化できるよう準備してくれた医療機関もあった。</li> <li>こちらから協力を求めたのは、障害福祉課のタブレット端末を使った遠隔手話通訳を行う際、事前に看護師と打ち合わせを行い、検査時間や面談時間を予約通りに開始してもらうようお願いしたことがあった。(通常だと、患者が来ると待ち時間などに説明してしまうので、ビデオがつながった状態を確認してから説明してもらうようお願いした)</li> </ul>
	逗子市	手話通訳、要約筆記派遣ともに、派遣現場で安心安全かつ円滑に通訳業務等が担えるよう、主催者には「参加者全員マスク着用」「三密回避」「マイクの使用」をお願いしている。
湘南東部	茅ヶ崎市	<ul style="list-style-type: none"> <li>派遣申請した方に対して、医師や病院スタッフとの通訳を除き、原則、不織布などの口元が見えないマスクの着用を理解を求めた。</li> <li>手話通訳者等の皆様には、状況に合わせて、透明マスクとフェイスシールドを併用して通訳等に従事いただいた。</li> </ul>
	寒川町	派遣現場で手話通訳者の感染リスクを軽減させるため、通訳中も不織布マスクを着用して行うことについて、聴覚障害者側に理解を求めた。
湘南西部	平塚市	通訳の場面において、感染防止対策として使用するのが不織布マスクなのか、フェイスシールドと透明マスクなのか、それ以外の組み合わせが必要なのかという選択についても、通訳者とろう者だけで決定せず現場の関係者に確認している。それが聴覚障がい者に対する理解を深めることにつながったり、感染防止対策の相互認識につながったりしている。また、よりよい関係を築くためのきっかけ作りができるように努めてもらっている。コロナ感染疑いのある救急搬送時、市民病院で院内所有しているタブレットを利用して、県の遠隔手話通訳サービスを利用した実績を踏まえ、今後のタブレット利用の可能性等を検討していきたい。
	秦野市	<ul style="list-style-type: none"> <li>不織布マスクや布マスクの使用で、手話が読み取りにくくなる事があり、距離の確保等に気をつけたいうえで、透明マスクの使用をお願いした。</li> <li>会議等の担当者に、三密の回避とフェイスシールドの使用について理解を求めた。</li> </ul>
	二宮町	大型の病院への派遣依頼については、登録手話通訳者の意向や感染予防からご家族に対応していただいたり、延期・筆談をお願いした。
県央	厚木市	<ul style="list-style-type: none"> <li>派遣先の感染者有無、予防対策の確認をしています。</li> <li>ソーシャルディスタンス、換気、手指消毒などの感染防止を講じるようお願いしました。</li> <li>診察前は、受付に声を掛け、外で待機しました。</li> </ul>
	海老名市	会議通訳や舞台通訳は数は少なかったが依頼はあった。その際、ろう者や話者との距離、換気など気をつけていただくよう、文書で協力をお願いした(対策については、聴障センターのホームページを参考にした)。また、医療派遣現場が多く、感染防止のために不織布マスクのみで対応していただき、通じにくいと感じたときは、医師などに再度説明をお願いするか、待っていただくようお願いしている。
	座間市	学校関係の通訳に行った際に長時間に渡る内容は2人派遣にしている(腱鞘炎等を防ぐため)。学校側から人数が増えることで感染リスクがあるので1人だけにしてもらえないかとお願いされたが、2人派遣が必要な理由を伝えたところ、理解を得られた。
	綾瀬市	<ul style="list-style-type: none"> <li>会場が狭く、蜜になってしまう場所での通訳の際、極力距離を空けて通訳ができるよう、配置(席次)の変更をお願いした。</li> <li>医療場面での通訳の際、ろう者にはマスクを取らないようお願いをしているが、口元を見たいと言われた場合は、フェイスシールド(場合によっては透明マスク+フェイスシールド)を付けて対応している。医師により結果説明等をパソコンに打っていただけるが、簡潔に分かりやすくをお願いするとともに、ろう者には分からないときには、その旨をはっきり言っていただくよう伝えている。</li> </ul>
県西	小田原市	待合室では不織布マスクを着用し極力会話を控えました。診察室のみフェイスシールドと透明マスクを着用し、口型が見えるように対応をお願いしましたが、不織布マスク限定と言われた病院もありました。





湯河原町	集計	保健福祉圏				
		機須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西
○	17	4	3	3	4	3
	3	0	0	0	0	3
	3	1	0	1	1	0
	2	0	0	0	0	1
	4	3	0	0	0	1
	1	1	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0
○	19	5	3	4	4	3
	1	1	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0
○	14	2	3	4	4	1
	7	2	0	0	1	4
	1	1	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0
	5	1	0	1	0	3
	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	1	0	3
	1	1	0	0	0	0
	4	0	0	1	0	3
	5	1	0	1	0	3
	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0
○	21	4	3	4	5	5
	2	1	0	0	1	0
	2	0	0	0	0	1
	4	2	0	0	1	1
	4	2	1	0	0	1
	15	2	3	3	4	3
	12	2	2	3	4	1